

## 令和2年第2回大井町教育委員会臨時会 会議録

日 時 令和2年5月22日（金）午前10時00分～午前10時45分  
場 所 大井町役場 2階 201室  
出席委員 夏苜一壽教育長、石井孝典教育長職務代理者、  
牧野誠一郎委員、中條政夫委員、小島茂子委員  
出席職員 石井浩二参事兼教育総務課長、大森勉生涯学習課長、  
橋本多恵子学校給食センター所長、  
【書記】教育総務課：山崎好之副課長  
傍 聴 人 なし  
会議内容

- 1 開会 夏苜教育長から開会の宣言をする。
- 2 教育長の報告 資料により夏苜教育長が説明する。  
(要旨)

新型コロナウイルス感染症による「緊急事態宣言」の解除等に向けての令和2年度幼稚園・小中学校再開後の運営について、臨時の園長会・校長会を踏まえて、再開に向けての「自由登園・登校日」の実施、6月1日以降の園・学校の対応、段階的保育・授業（再開）から通常授業への移行、学校給食の開始、感染予防対策、保育・授業時間数確保のための方策、園・学校行事等の再考、夏季・冬季休業の短縮、学校閉庁日の拡大等についての方針を説明する。

(中條委員)

園長・校長さんの御意見を踏まえてということで、基本的に賛成ですが、土曜日を保育・授業に充てたいといった御意見や、また、テレビ等の報道では、給食の際、感染予防の対策を取られている学校が見受けられますが、配膳方法等での工夫は講じられるのですか。

(夏苜教育長)

1点目の土曜日の保育・授業については、来週の自由登園・登校では、相和幼は少人数であるため、全員での短縮保育で慣らし保育を実施します。大井幼・第二幼は各学年を5月26・27・28日の3日間に分けて分散登園で、同様に短縮保育で密を避けての実施、これに準じて6月前半も分散登園を実施していくことを確認しています。幼稚園では基本的には平日での保育対応で、土曜日の保育は予定しておりません。

小・中学校については、相和小・上大井小の自由登校は、5月26日の1日のみでの全員登校で、上大井小は密を避けクラスを2つに分けての分散授業での対応で、登

下校は全児童となり、6月以降も同様な形で平日毎日の登校で予定しております。大井小は集団登校となっていることから、地区別による分散登校を予定しており、26・27日の2日間で対応していきます。6月以降は、上大井小と同様、登下校は全児童でクラスを2つに分けての分散授業を考えましたが、やはり児童数が多いため、中條委員さんが言われたように、土曜日を含めた中で、交互に隔日登校、週3日の登校での実施を検討していただいております。状況によっては土曜日を含めた中で6月前半の2週間での対応を考えております。なお、午前・午後の登校も検討しましたが、1年生にとっては初めての学校生活のため午後登校だと朝からの一日のリズムが作れないこと、下校時が午後3時過ぎになってしまうことなどから厳しいとのことでした。

中学校については、クラスを午前と午後の2つに分けての登校を考えております。給食については6月2週目からの提供を予定しており、午前登校の生徒は給食を食べての下校、午後登校の生徒は給食を食べてからの授業といったような形を考えております。土曜日の活用については、分散授業をしていく中で大井小学校において実施を考えており、他校は平日での対応という形で予定しております。

2点目の給食の配膳については、簡単に配膳できるような配慮をしていこうと、品数は少なくなります。当面は感染予防の観点からも献立を考えていただいているところがございます。また、ニュース等では主菜・副菜がパックに入って、配膳でのリスクを減らすといった対応等が放映されていましたが、給食センターが提供する食数の規模ではなかなか難しいところもございますので、例えば、お椀1杯で配れるようなものなど、配膳を短縮して対応等をしていきたいと考えております。

(牧野委員)

相和幼稚園は入園式が終わっていますが、大井幼稚園・大井第二幼稚園の入園式はどうなりますか。

(夏苺教育長)

二園の入園式については、当初6月第2週の末を考えておりましたが、分散登園もあり、通常どおりの登園が第3週を予定していることから、第3週末あたりを予定に実施していきたいと考えております。いずれにしても、近隣でも発生していることから、来週の自由登園の様子、保護者の意識、感染リスクを不安視して登園を控える方もいらっしゃると思いますので、6月1日以降の様子も見て、6月第1週には日程を決めていきたいと思っております。

(橋本学校給食センター所長)

6月の献立については、極力品数を減らして、配膳の負担がないように工夫して献立を考えておりますが、また、何か工夫ができることがあれば対応していきたいと考えております。

(牧野委員)

分散授業ということで、教員が足りないといったことはないのですか。

(夏苜教育長)

正当には足りませんが、ただ、どう配慮して実施していくか、やり方もございますが、そのために先生を付けるといった話もございますが、短期間でございますので、なかなかお願いするのが難しいところもあります。空いている先生で対応をお願いしていただこうと考えております。

(小島委員)

授業時数を確保するという点で、特別日課等で授業時数を増やすとかいった対応は考えていただけますか。

(夏苜教育長)

まだ具体的な話にはなっておりません。ただ私の方でも授業時数を6時間から7時間にしたらどうかといった話をさせていただきましたが、再開に向けての取組をみますと、行事等を精選して、対応していくような形になっていくのかと考えており、1日の授業時数を増やしていこうとは考えてません。

(石井教育長職務代理者)

登下校時の安全の確保という点で、分散登校に伴い、にこにこパトロール隊へ細かく登下校の時間の周知をお願いしたいと思います。

(夏苜教育長)

学校の方でも周知されていると思いますが、再度確認をしていきたいと思っております。

(中條委員)

分散授業の中身なのですが、昨日のテレビを見ていると、レベル1だと1mの間隔、レベル2だと2～3mの間隔だとか、午前・午後に分けるとか、複数クラスだとどうするかとか、単級クラスだとどうするかとか、教室を分けるとか、その辺りは学校の中で工夫していただくという理解でよろしいですか。

(夏苜教育長)

基本的にそうなります。感染対策については確認しており、分散の体制等は具体的なところまでこちらではまだ把握しておりませんが、密になること自体は非常に神経を使っております。幼稚園については、先生が対応できますので、1学年を4つのグループに分け、場所を変えて実施するといったお話をされておりました。それぞれがかなり工夫をされて対応されているのではと思います。基本的に中條委員が言われた間

隔を保つとか、換気をするとかといった対応は確認しております。

(中條委員)

中学の部活動についてですが、近所で小学生を含め中学生がランニング等をしているのを見ると、エネルギーを持て余しているような感じが見受けられるのですが、夏の中体連の大会等の情報はありますか。

(夏苺教育長)

現在のところ情報はありません。ただ5月27日の足柄上教育長会議に、足柄上・南の会長さんが会場提供という形でお願いにくるのですが、そこで夏の大会とまで言わず交流試合というようなものを行いたいといったお話が出されるようです。そこで教育長さんたちがどのような意見が出されるかというのは不透明な状況であります。

(中條委員)

分散登校の中で、部活動が開始されるというのは難しいとは思いますが、できるだけ子どもたちの有り余っているエネルギーを、どこかで発散できるようなそういう方策を考えていただけるとありがたいのですが。

(夏苺教育長)

基本的に分散登校時には部活動はないのですが、早くても通常事業が予定されている第3週目から開始される方向です。中條委員が言われるとおり、朝出勤時に中学のユニフォームで走っている生徒を見掛け、逆に規則正しい生活がされていると感じました。また、今話題となっていますのが、水泳・合唱などをどうするか、文部科学省からの通知にもありますが、どのような教育課程を組んでいくかというところもござります。さらに、資料の新聞の切り抜きにもありますが、夏休みについては、横浜市と同様2週間を予定しており、相模原市は3週間、本日の朝刊で、藤沢市も3週間で最終学年の小学6年生と中学3年生は2週間を予定しているようです。授業時数や指導内容等については、学校の方でそれで対応できるといった状況でしたので、その辺りを尊重させていただきました。夏休み等の期間については、この後協議していただくこととなりますが、よろしく申し上げます。

### 3 議事

#### (1) 協議事項

##### ●令和2年度 夏季休業及び冬季休業について

資料により石井参事兼教育総務課長から説明をする。

【質疑なし 了承される】

4 その他

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会教育施設の利用変更と令和2年9月以降の主な社会教育事業について  
資料により大森生涯学習課長から説明をする。

【質疑なし 了承される】

5 閉会 夏苜教育長から閉会の宣言をする。